

米空軍グローバルホークの横田飛行場への一時展開について（要請）

本日、防衛省北関東防衛局より、令和元年8月5日頃から同年秋頃まで、グアム島のアンダーセン米空軍基地を拠点に運用している高高度滞空型無人偵察機グローバルホーク4機が横田飛行場に一時展開される、との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供されました。

本件は、現下の安全保障環境を踏まえた地域における運用ニーズと、実効的なISR（情報収集、警戒監視、偵察）活動を継続的に行う観点から、一時展開することですが、貴職におかれましては、下記の項目について要請します。

記

- 1 安全対策を徹底するとともに、騒音など周辺住民の生活環境への影響を最小限にとどめること。
- 2 運用に伴い周辺住民に影響を与える事項等については、迅速かつ正確な情報提供を行うこと。

令和元年8月2日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官
オーティス C. ジョーンズ大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	昭島市長	臼 井	伸 介
	立川市長	清 水	庄 平
	福生市長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	藤 野	勝
	羽村市長	並 木	心
	瑞穂町長	杉 浦	裕 之